

第20回

Top Runners in TRS

幹細胞・オルガノイドを用いた ヒト胚着床現象の試験管内での再現

Recapitulation of Human Embryo Implantation In Vitro Using Stem Cells and Organoids

着床は妊娠成立に不可欠であるが、そのメカニズムは不明な点が多い。最近、我々は子宮内膜オルガノイドとヒトES細胞由来の疑似胚盤胞（Blastoid）を用いてヒト着床の各段階を試験管内で再現することに成功した。本講演では、その詳細と最新の成果や将来展望について紹介したい。

**参加費
不要**

▶ 講演者 ◀

東北大学大学院
医学系研究科 情報遺伝学分野
助教
柴田 峻先生

2024 **8.5** 月
開催時間 / 16:00～17:30



オンライン開催 (Zoom Webinar 使用)

キャタリストユニットのHP内に、事前申し込みページを開設中

● 事前登録制です

事前申込 URL

<https://id3catalyst.jp/20240805/>

※登録完了と共に受付完了の自動返信メールを送付。URLとPWは開催一週間前に通知します。

〈主催〉キャタリストユニット



〈共催〉

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development

お問合せ：キャタリストユニット

✉ info@id3catalyst.jpURL <https://www.id3catalyst.jp>
<https://www.cutrs.jp/>